

2017年12月期
第1四半期 決算説明資料

2017年5月9日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

連結損益概要

営業利益、税引前利益ともに増益

(単位:億円)	IFRS		
	2017年 1-3月	2016年 1-3月	対前年 (増減率)
売上収益	169	169	+0 (+0%)
営業利益 (率)	10 (6.1%)	6 (3.3%)	+5 (+83%)
税引前利益	12	2	+10 (+670%)
純利益	6	△2	+8

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

	対前年
国内ゴルフ用品市況	96%
国内テニス用品市況	97%
米国ゴルフ用品市況	96%

■対前年同期

売上収益は微増。
海外販売好調、粗利改善、経費減少により
営業利益は増益。
金融収益にて主に為替差益となったことにより
税引前利益が増加。

<1>

製品別売上収益

ゴルフクラブ減収、ゴルフボール増収

(単位:億円)	2017年 1-3月	対前年		為替影響 除く
		金額	率	
ゴルフクラブ	74	△8	△10%	△7
ゴルフボール	38	+9	+29%	+9
用品その他	15	△1	△7%	△1
ゴルフ用品	127	△1	△1%	+1
テニス用品	16	+1	+5%	+1
ライセンス収入	2	+1	+46%	+1
スポーツ用品	145	+0	+0%	+2
サービス	3	△1	△13%	△1
ウェルネス	21	+0	+2%	+0
合計	169	+0	+0%	+2

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

	日本	海外 (為替除く)
ゴルフクラブ	△15	+7
ゴルフボール	+2	+8
用品その他	△2	+1
合計	△15	+16

■ゴルフクラブ

国内は市況の影響と競争激化により減収。
海外はウエッジを中心に増収。

■ゴルフボール

国内、海外とも新製品「Z-STAR」など販売好調
で大幅増収。

■ウェルネス

コンパクトジム新規出店継続により増収。

<2>

地域別売上収益

日本で減収も海外各地域は増収

(単位:億円)	2017年 1-3月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	95	△14	△14
北米	24	+8	+9
欧州	14	+1	+3
アジア	32	+4	+4
豪州・南ア他	5	+1	+0
海外売上収益	74	+14	+16
海外売上収益比率 (用品事業のみ)	44.0% (51.3%)	+8.3P (+9.6P)	+8.8P (+10.2P)
連結売上収益	169	+0	+2

■日本
ゴルフ用品は、ゴルフクラブで減収。
テニス用品、ウェルネスは増収。

■北米・欧州・アジア
ゴルフクラブ、ゴルフボール好調で増収。

【主要通貨為替レート】

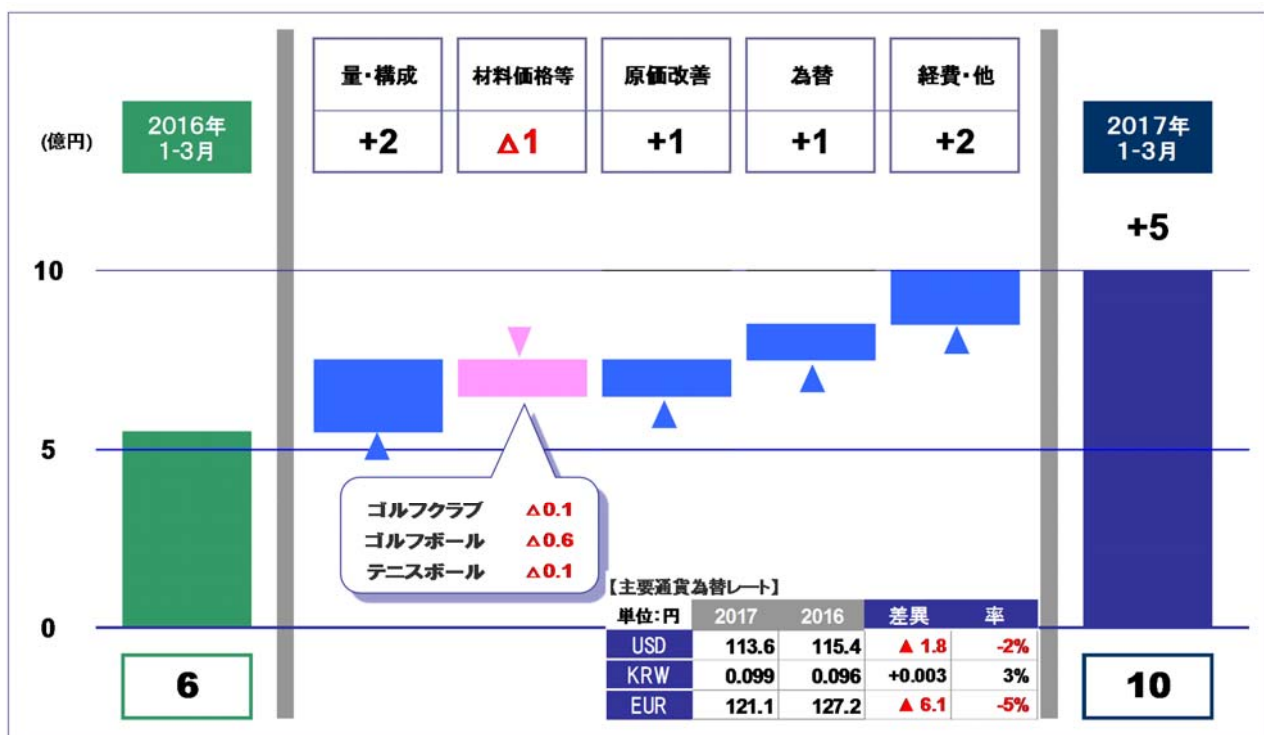
単位:円	2017	2016	差異	率
USD	113.6	115.4	▲ 1.8	-2%
KRW	0.099	0.096	+0.003	3%
EUR	121.1	127.2	▲ 6.1	-5%

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<3>

営業利益増減要因

海外で増収、経費減少により増益

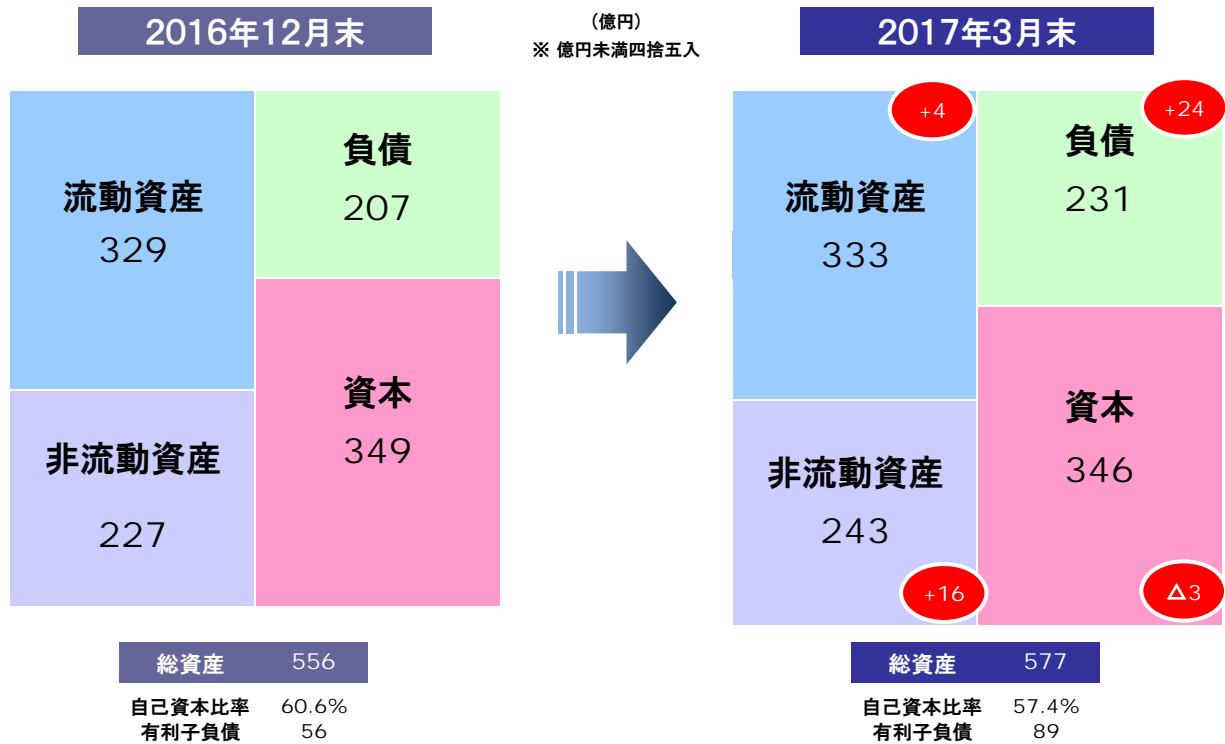


<4>

財政状態計算書(バランスシート)の状況

有利子負債が33億円増加^(※)し、自己資本比率は3.2P減少

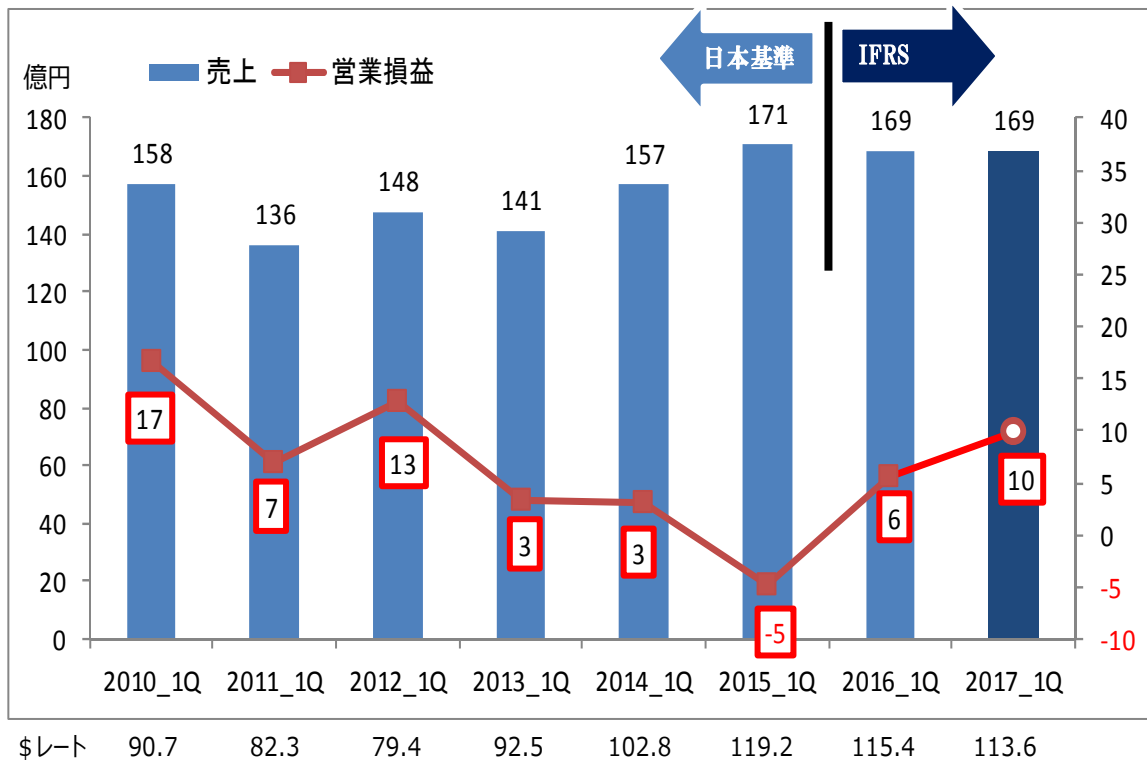
(※)主にダンロップインターナショナル機出資のための資金調達による



<5>

連結売上収益・営業損益 推移

売上収益は前年並みも営業利益は増益



<6>

スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ